



作成日 2010/07/22

改訂日 2018/04/01

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	マルチペースト(旧マルチベース) 主剤(GHS)
製品コード	CE-F02-1260
供給者の会社名称	宇部興産建材株式会社
住所	東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館
電話番号	03-5419-6206
FAX番号	03-5419-6265

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	引火性液体 区分外
健康有害性	急性毒性(経口) 区分外 急性毒性(経皮) 区分5 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分2 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分2A 皮膚感作性 区分1
環境有害性	水生環境有害性(急性) 区分2 水生環境有害性(長期間) 区分2 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険有害性情報

警告
H313 皮膚に接触すると有害のおそれ
H315 皮膚刺激
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H319 強い眼刺激
H401 水生生物に毒性
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き 予防策

眼、皮膚、衣類に付けないこと。(P262)
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)

対応

気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。(P314)
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。(P332+P313)
眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。(P337+P313)

保管 廃棄

換気の良い場所で保管すること。(P403)
内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
ビスフェノールAエポキシ樹脂	75~85%	不明	(7)-1283	公表	25068-38-6
その他	15~25%	不明			

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。
多量の水と石鹼で洗うこと。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

眼に入った場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。
水と石鹼で洗うこと。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。
水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当てを受けること。
口をすすぐこと。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂

使ってはならない消火剤

水。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置

作業の際には必ず保護具(手袋、保護眼鏡等)を着用する。必要に応じて有機溶剤用防毒マスク等を着用する。

環境に対する注意事項

漏出防止の処置をする。製品が下水、河川、海域へ流出しないように処置する。

封じ込め及び浄化の方法
及び機材

少量の液体の場合、バーミキュライト、砂、土等不燃材料に吸収させ、空容器に回収する。後で廃棄処理する。

大量流出: 流出を止め、直ちにこぼれた製品を収集し、適切な方法で洗浄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

情報なし

安全取扱注意事項

周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。

保管

安全な保管条件

保護手袋/保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

換気の良い場所で取り扱うこと。

容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置 設備対策 保護具	安全な容器包装材 呼吸器の保護具 手の保護具 眼の保護具 皮膚及び身体の保護具	最初の容器内でのみ保管すること。 局所排気装置を設置する。 有機溶剤用防毒マスクを使用すること。 耐有機溶剤用保護手袋 保護眼鏡/顔面保護具を着用する。 長袖作業衣
9. 物理的及び化学的性質	物理的状態 形状 色 下限 上限	液体 液体 淡黄色 微臭 データなし データなし データなし データなし 143°C (セタ密閉式) データなし データなし データなし データなし データなし データなし 1.1 水に不溶 データなし データなし データなし データなし データなし
10. 安定性及び反応性 反応性 化学的安定性 危険有害反応可能性 避けるべき条件 混触危険物質 危険有害な分解生成物		情報なし 通常の取り扱いにおいて安定である。 通常の取り扱いにおいて安定である。 高温、火気、スパーク。 アルカリ、酸化剤。 知見なし。
11. 有害性情報 ビスフェノールAエポキシ樹脂として 急性毒性(経口) 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 性 眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性 呼吸器感作性 皮膚感作性 生殖細胞変異原性		ラットLD50=11,400 mg/kg ウサギ: 中等度の刺激性 ウサギ: 中等度の刺激性 EU GHS分類: Skin Sens.1, DSD分類: R43 EU GHS分類: Skin Sens.1, DSD分類: R43 経世代変異原性試験(優性致死試験): 陰性 生殖細胞in vivo変異原性試験(染色体異常試験): 陰性

生殖毒性

体細胞in vivo変異原性試験(小核試験、染色体異常試験):陰性
 生殖毒性試験、催奇形性試験のいずれにおいても、親動物へ毒性がみられる用量で生殖及び発生への影響はみられていない。

12. 環境影響情報
 ビスフェノールAエポキシ樹脂として
 水生環境有害性(長期間)

EU GHS分類:Aquatic Chronic 2, DSD分類:N; R51-53

13. 廃棄上の注意
 残余廃棄物

廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
 廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。
 容器は清浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

汚染容器及び包装

14. 輸送上の注意
 国際規制

海上規制情報
 UN No.
 Proper Shipping Name
 Class
 Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II ,and the IBC code

IMOの規定に従う。
 3082
 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.
 9
 Not applicable
 Not applicable

航空規制情報
 UN No.
 Proper Shipping Name
 Class
 陸上規制
 海上規制情報
 国連番号
 品名
 国連分類
 海洋汚染物質
 MARPOL 73/78 附属書II 及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
 航空規制情報
 国連番号
 品名
 国連分類

ICAO/IATAの規定に従う。
 3082
 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.
 9
 該当しない
 船舶安全法の規定に従う。
 3082
 環境有害物質(液体)
 9
 非該当
 非該当
 航空法の規定に従う。
 3082
 環境有害物質(液体)
 9

国内規制

緊急時応急措置指針番号

128

15. 適用法令

化審法
労働安全衛生法

消防法
海洋汚染防止法
外国為替及び外国貿易法
船舶安全法
航空法

特定有害廃棄物輸出入
規制法(バーゼル法)
労働基準法

優先評価化学物質(法第2条第5項)
変異原性が認められた既存化学物質(法第57条
の5、労働基準局長通達)
第4類 第三石油類(非水溶性)
有害液体物質(X類物質)(施行令別表第1)
輸出貿易管理令別表第1の16の項
有害性物質(危規則第3条危険物告示別表第1)
その他の有害物質(施行規則第194条危険物告
示別表第1)
廃棄物の有害成分・法第2条第1項第1号イに規
定するもの(平10三省告示1号)
疾病化学物質(法第75条第2項、施行規則第35
条別表第1の2第4号1)
感作性を有するもの(法第75条第2項、施行規則
第35条別表第1の2第4号、平8労基局長通達、
基発第182号)

16. その他の情報
記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基
づいて作成しておりますが、記載データや評価に関
しては、いかなる保証もなすものではありません。
また、注意事項は通常取扱いを対象としたもの
ですので、特別な取扱いをする場合には新たに用
途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い
願います。